
社会福祉法人大三島育徳会の取組み



企業概要

- 企業名

- 社会福祉法人 大三島育徳会（東京都世田谷区）

- 実施事業

- 就労継続支援、就航移行支援、共同生活援助、共同生活介護、短期入所、日中ショートステイなど
- 特別養護老人ホームなどの介護保険事業

- 社員数

- 約200名（うち非常勤50名程度）
- 障害福祉事業の従事者50名程度



採用に向けた取組み①

● 採用担当者によるリクルーティング活動

- 企業の人材対策室には3名の担当者が常駐しており、一般的な採用活動に加え、大学や専門学校での講義の依頼を受けるなど、学生（求職者）に積極的にかかわるようになっています
- また、管轄のハローワークにも定期的に足を運び、求人情報の更新や情報交換を通じて、企業を紹介してもらいやすい関係の構築に努めています



採用に向けた取り組み②

● 近隣施設と連携して就職イベントを企画

- 自治体や人材紹介会社等が実施する就職イベント以外に、自社が近隣施設と共同で開催しています
- 企業が間に入らない分、面接・採用のプロセスが明快で、前年は20社弱の出店に100名以上の求職者が参加しました



育成に向けた取り組み

● 個人のペースに合わせた育成システム

- エルダー制度は半年から最大1年とし、期間は確定せず、個人のペースに合わせて設定します
- 本人とエルダーが双方納得したら、次のステップに進むという方式をとっています



● 大学での講義を通じて、自分の考えを発信する

- 入社5年程度が経過した職員のなかには、大学や専門学校で講義をするケースもあります
- 学生側も年齢が近い講師の話には興味関心が高く、その後、自社の採用に繋がるケースもあり、講義を担当する職員にとっては大きな達成感となっています



定着に向けた取組み

● 「自称」働きやすい職場ではなく、認定を受ける

- 残業ゼロ・有給消化率80%、など職場環境を整備していますが、成果としてきちんと認定を受けることが大切だと考えています
- 「TOKYO 働きやすい福祉の職場宣言」などの認定を受け、その取組みは企業内で共有しています

